

ミスワーク と ミスワーク歯みがき粉

G0131

世界のムスリムのくらしー日常の中の祈り

日本



ミスワークは、古代から歯ぐきを強くする薬草として知られ、歯をみがぐために用いられてきた。コーランの解説書であるハディースで、礼拝前にこれで口の中を清めるようにと推奨されており、ムスリムの身だしなみに欠かせないものになっている。イスラーム世界の医学者たちの中には、これを使えば口の中が清潔になるばかりではなく、みごとな弁舌の力も手に入れられると書き残している人もいる。最近では、ミスワークの成分を含んだ歯みがき粉も売られている。

使用方法： 樹皮をむいて、中身を水でぬらしながら、少しずつほぐす。するとブラシ状になるので、水をつけてこれで歯をみがぐ。水以外はなにもつける必要はない。練り歯みがきは、茎に含まれる成分を抽出して使っているもの。独特のきつい風味があるので、苦手な人もいる。

【菅瀬先生からのひとこと】

はじめてパレスチナに行った大学3年生のとき、エルサレム旧市街の市場でみかけたのが、このミスワークとの最初の出会いです。石けんやカミソリなどの身だしなみ用品を扱う店で、輪ゴムで1ダースほどたばねて売られていて、最初はまさか歯ブラシだとは思いませんでした。

「タバコのヤニ取りに最高だよ!」と、店のおじいさんが言っていました。